

日時：**2019年2月16日(土)**
午後1時30分～ (受付開始) 1時

会場：**千葉市ハーモニープラザ内**
千葉市障害者福祉センター 多目的ホール
千葉市中央区千葉寺町1208-2
○京成千葉寺駅 徒歩約10分
○千葉駅から千葉中央バスで「ハーモニープラザ」下車

参加費：**無料**

テーマ：**「人工内耳の基礎知識と
人工内耳をめぐる現状」**

講師：**斎藤 宏 氏** (言語聴覚士)

講師紹介

国立身体障害者リハビリテーションセンター学院卒業
帝京大学 医学部附属病院 耳鼻咽喉科 言語室
言語聴覚士
講演多数

1985年、日本で初めて22チャンネルの人工内耳の植え込み手術が行われました。

現在は、手術の適応基準も変わり、原則1歳以上の乳児から手術が可能になっています。

人工内耳を装用すれば聞える人と同じように聞こえるのでしょうか？

次のように素朴な疑問も浮かんできます。

人工内耳とはどんな手術をするの？病院では実際に人工内耳の診断がどのように進められているの？

聴力の診断、補聴器、遺伝子診断、手術、リハビリテーションなど人工内耳に関連した様々なことや人工内耳手術を受けた子どもたちの現状を医療現場の先生からお話しいたします。

共催：社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会
千葉県手話通訳問題研究会

「ろう教育を考えるフォーラム」
—人工内耳について知ろう—

